



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤原正男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R.I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 6 NOVEMBER 15, 1976

ガバナー月信 第6号 昭和51年11月15日

才360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 藤原正男

地区大会を終えて、

錦織の三河湾をのぞむ景勝の地、蒲郡市における当第360地区年次大会は絶好の晴天に恵まれ2,000人のロータリアン及びそのご家族をお迎えして、極めて盛大に挙行されましたことはガバナーとして無上の喜びであります。これも一重に皆様のご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

ガバナーとしてこの大会に出席できなかったことは、その責任の重大さにかんがみて誠に申し訳ないことであり、大会ご参会の皆様はじめ地区内ロータリアンの方々に對し深くお詫び申し上げます。同時に会員とご家族の皆様にお会いできるのを何よりの楽しみにしておりましただけに、大きな落胆でありました。また、大会期間中はもとより、それ以前から今日まで、ずっと皆様から暖かいお見舞のお言葉やご心配をいただき、本当にありがたく今更ながらロータリアンの友情に涙を流して感謝をいたしております。大会の模様は病床でテープでき、ました。万事スムーズに進行した大会は友愛に満ちたものであり、本当に良かったと安堵いたしました。いま私の枕辺に多くの方々から「蒲郡の大会は本当に素晴らしかった」「心暖まる大会であった」「大変気持ちよい大会であった」等々の感激の言葉をお手紙で沢山いただき

ておりますが、第369地区松本卓臣バスターガバナーからは「友愛の家であんなに睦み合っているロータリアンの姿は見たことがない」とお賞めのことばを頂いております。

ホストクラブの蒲郡クラブの方々は本当に一生懸命に尽くして下さいました。真心こめて皆様を迎えていただいたお気持ちが参会の方々に通じたのであります。

本当に永い間、この日のために準備をしていた蒲郡クラブの皆様は心から感謝をこめてお礼申し上げます。

山田直前ガバナーには急なお願いをいたしました、大会を大変立派に、かつまた成功に導いて頂き厚くお礼申し上げます。

この大会の非常に盛り上がった雰囲気、それに原田R.I会長代理の極めて重要なメッセージの内容は、地区役員をはじめ地区内全ロータリアンの間に緊密な連帯感が生じたことを感じます。これを機にマンチェスター会長の言はれるロータリーを信奉する友愛の輪を上げ、それぞれの職業を有益にし、力をつけ、それを源泉にして社会奉仕、国際奉仕に拡大して頂くことを念じております。

地区大会における

藤原ガバナ一挨拶

錦繡に彩られたこの10月、神無月は日本の古代の神々が一堂に集り給う美わしき月でございますが、その棹尾を飾る今日と明日を選びまして、ここに、1976年度国際ロータリー第360地区年次大会を開催致しましたところ、国際ロータリーマンチェスタージュニア会長代理として原田秀雄ご夫妻にご臨席頂きましたことを心から歓迎申し上げますところでございます。

昨年はR I 理事として、ご出席いただき、本大会には引続き光彩を添えて頂くわけではありますが、私にとりましては国際協議会、国際大会で、ご指導を頂きました原田ご夫妻をR I 会長代理としてお迎えすることは、この上なく光栄かつ嬉しく存ずるところであります。



更にまた、御多用中にも拘らず、愛知県知事代理鈴木副知事並びに本大会開催のため、会場をはじめ数々の便宜をお与え頂きました長谷川半平蒲郡市長に御臨席賜わり厚く御礼申し上げます。

更にシンポジウムにパネリストとして御出席賜りました岡野正雄、上野豊、千宗室各バストガバナーをはじめバストガバナーの皆様方、また、日頃お世話になり、また当地区とはご縁の深い柏原孫左衛門R I 在日財務代行者、国際協議会でリーダーとして種々ご教示を下さいました、松本卓臣、青山幸高バストガバナーをはじめ絹川、田宮バストガバナー、加えて第349地区赤木ガバナー、及びご来賓の皆様、地区内外の各クラブから御出席頂きました多数のロータリアン及びそのご家族の皆様方に心から感謝を申し上げる次第であります。

次にホストクラブとして本大会をかくも立派にご準備下さいました蒲郡クラブにおいては、一昨年、鮎谷バストガバナーの大会開催申入を快諾して頂き、昨年7月には飯田クラブで勉強会を開くなど、非常に綿密な計画のもとに万全の大会を催して頂きました。蒲郡クラブの皆様の今日の日までの永い間のご苦勞に対し心から感謝を申し上げますと共に深く敬意を表する次第であります。

R I の現況報告は後刻、R I 会長代理からお伺い

することと存じますので、私は地区ガバナーとして第360地区の現況報告を致します。

わが国のロータリーは1920年に東京クラブが創立されて以来56年を経っておりますが、8月31日現在では21地区で1,337クラブ、会員数は71,677名に達しております。

わが360地区では9月30日現在愛知、長野の二県で74クラブ、会員数4,678名で、この一年間で193名の会員増加であります。また、本年7月から9月までの3ヶ月間で69名の純増があったことに對し、感謝を致しております。

地区拡大については、昨年の大会後に西春日井クラブが承認され、この一年間は一クラブ増にとどまりましたが、現在各地で新クラブ結成の動きが伺われます。

青少年交換は一年交換は5名派遣、5名受入れ、夏季の短期交換では3名の派遣、インターアクトクラブは、8クラブ204名、ローターアクトクラブは、4クラブ84名、米山奨学生は、7名でございます。

ロータリー財団について申し上げますと、昨年の年次大会以後120名にのぼる多数のポールハリスフェローが誕生致しました。これは昨年に引き続いての素晴らしい数字であります。



財団への寄付額は、本年8月31日現在、累計756,965米ドル(日本円換算227,089,500円)、1975年から1976年の年間寄付額は223,921米ドル(67,176,300円)です。地区としては、300%であり、一人当たり50.45米ドルで、この数字はいづれも国内では、第3位にあたります。なお、2,000%以上のクラブは、15クラブで、この一年間に新に7クラブが加わっております。

9月30日現在、地区の平均出席率は97.32%で、一年間を通じて100%を保持したクラブは松本南、犬山、駒ヶ根、辰野、飯島の5クラブでございます。

以上をもって地区の数字にもとづく状況報告を終ります。

次に地区の活動状況について少し申し上げますと本年度は地区の各委員会活動が大変活発に行われて

おります。青少年奉仕委員会、ロータリー財団委員会はもとより、世界社会奉仕、世界親睦をはじめ拡大、会員増強などすべての委員会が積極的に活動されております。インターアクト委員会及びロータリーアクト委員会はクラブ設立のため尽力されており、近いうちに成果があがることを期待しております。研究グループ交換は、本年3月534地区のサンジェゴを訪問し、彼の地において勉強と親善使節としての役割を立派に果たして両地区の間に友好の橋をかけた功績は称賛に値します。



殊に、当地区では、本年はじめて地区の職業奉仕委員会が設けられましたが、マンチェスター会長のメッセージにもあるように、ロータリーの基本としての職業奉仕を追求し、実践していこうと真剣に取り組んでおります。すでに尾張、三河、長野の3地区で職業会議を開き、職業奉仕の重要性を認識し、日常の奉仕活動の中で実践すべく、話し合いました。

その他、委員会名は割愛させていただきますが、各委員会の仕事はそれぞれ大変複雑、困難で手間がかかるにもかかわらず、地区のために大きな成果をあげていただいていることを感謝申し上げます。

次に組合せ地区およびクラブプログラムについて少し申し上げます。

このプログラムはかつてカール・ミラー会長が提唱し数年間継続されたことがあります。国内の地区・クラブと海外の地区・クラブを組み合わせ姉妹関係をつくることによって国際理解と友好の増進に多大の成果をあげました。

今回これが復活され、3年を単位として3年毎に組み合わせを変え、向う9年間にわたって継続されることになっております。

当地区は555地区(カナダ)558地区(カナダの一部とアメリカの一部)561地区(アメリカ)、563地区(アメリカ)との組み合わせがきまっております。

今回の組み合わせの特色は、例えばアジアと北米、中南米と欧州というように組み合わせが地域中心に配慮されていることであります。

どうか、各クラブにおかれても積極的にこのプログラムに参加され、相互訪問、青少年交換、文化交流などを通じて接触が活発に行われ、地区相互の提携協力関係が深まることを強く希望いたします。

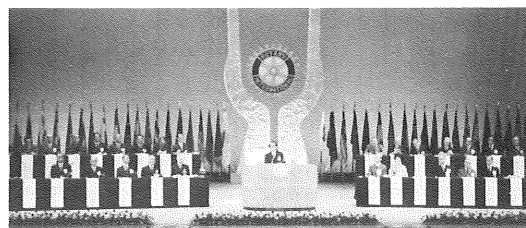
さて、RI会長マンチェスタージュニアは職業奉

仕こそロータリーの本道であると説いております。友好と職業における協力という理想を抱いて発足したロータリークラブは、当初の考えを拡大しながら大きく発展して今日に至りました。職業における協力は奉仕と言う大きな考え方となり、職業を通じて社会に奉仕することが根幹であり、そこから社会奉仕、国際奉仕などが自然に生まれてきました。

ロータリーが他の団体とちがうのは、職業人の集りであり、職業分類にもとずいて、その職業を代表する人々の集りであることです。そして各自がその職業を有用ならしめることにより、それぞれが繁栄し、その繁栄の輪をクラブから地域社会へ、更に国際社会へ広げてゆくことがロータリーの理想であります。親睦や友好はロータリーにとって大切なものですが、それ自体が目的でなく奉仕を遂行するための基盤として必要なものと考えます。

新鮮な感覚でロータリーをとらえ、若々しい奉仕のエネルギーをもって、マンチェスター会長の主張に基いて積極的にロータリーを生活に、また職業に生かして頂き、今後ますます発展されることを希望致します。

私、このたびは健康管理が悪く最も大事な地区大会に大会開催責任者が欠席するという失態を演じ多くの方々に多大のご迷惑をおかけしましたこと、失礼の数々を心からお詫び申し上げます。



私は、これまでの公式訪問で42クラブにお伺いしました。その際には、各クラブとも例会を有意義にするような工夫をされている姿や、ロータリー活動にご熱心な様子に心を打たれました。と、同時に、心からの友情をもって迎えていただき、沢山の友人をつくることができました。

ロータリーの真髄はこれにちがいないと思っています。一日も早く回復して、また各クラブへお伺いし、皆様とロータリーを語りたく、今はたゞ、医師の指示に従い、静かに療養しているばかりであります。

私は友好に満ちた有意義な大会にすべく、ホストクラブ及び企画委員会の皆様方となんべんも打合わせ、準備をしてきたつもりです。どうぞ明日、二日目の最後までお残り下さって、一層友好を深め、ロータリーを身につけて頂くことを念願しております。

(この挨拶は地区大会に於て山田直前ガバナーが代読して下さったものです。)

1976～77年度国際ロータリー第360地区 年次大会決議

決議第1号 国際ロータリー会長代理原田秀雄氏に対する感謝の件。

国際ロータリー第360地区年次大会(1976～77年度)に際しR I 会長ロバート A マンチェスターⅡ氏は会長代理として直前R I 理事原田秀雄氏を派遣された。そして本大会に参加したロータリアン及びその家族は原田秀雄氏のメッセージにより深い感銘を覚えた。

よって本大会はR I 会長ロバート A マンチェスターⅡ氏に対し深甚なる感謝の意を表すると同時に原田秀雄氏夫妻が本大会に与えられた熱意あるご協力に衷心より敬意を表することを決議する。

決議第2号 地区直前ガバナー山田市三郎君に対する感謝の件。

1975～76年度の1年間に直前ガバナー山田市三郎君は地区内全ロータリアンにロータリーの精神を鼓吹し、クラブの拡大、会員の増強、財団の活発なる活動等地区の奉仕活動に多くの功績をあげられた。

よって本大会は直前ガバナー山田市三郎君に対しその功績をたゝえると共に深甚なる感謝の意を表することをこゝに決議する。

決議第3号 R I 会長ロバート A マンチェスターⅡ氏のメッセージを支持する件。

1976～77年度R I 会長ロバート A マンチェスターⅡ氏のメッセージ「奉仕、ロータリーを私は信奉する」を各ロータリアンが理解体得し更にロータリー活動の積極的な前進をはかることをこゝに決議する。

決議第4号 ホストクラブ並びに協力諸団体に対する感謝の件。

1976年10月30日31日、蒲郡ロータリークラブがホストクラブとなって蒲郡市に於て開催された第360地区年次大会はその周到なる準備と会員並びにご家族全員の温かい友情により非常な成功と多くの収穫を得ることが出来た。

又この大会成功の為に多くの協力をせられた蒲郡市当局をはじめ海洋少年団、青年会議所のご好意も忘れる事が出来ない。

依って本大会の名に於てこれ等協力諸団体に対し深甚なる謝意を表する事をこゝに決議する。

決議第5号 シニアアクティブ会員に関する国際ロータリー細則第3条第3節(ハ)―1の改正並びにロータリークラブ定款第5条第9節(a)―1の改正に関する件。

国際ロータリー細則第3条第3節(a)―1及

びロータリークラブ定款第5条第9節(a)―1にはロータリー歴通算15年以上正会員であった者は自動的かつ直ちにシニア・アクティブ会員となるものとする、と規定されて居る。然し最近のR I の方針は若い会員の増加を求めて居る。その為40才代のシニア・アクティブ会員が増加することとなりクラブ運営上支障を来す場合も考えられる。

よって本大会はこの様な事態の発生を防ぐためこれ等の規定の改正について委員会を設置し検討の上R I 理事会又は、R I 規定審議会に提案する事を決議する。

決議第6号 国際ロータリー国際協議会を現行より早期に開催するようR I 理事会に考慮を求める件。

現行R I 国際協議会の開催日は国際大会開催直前であるため新年度までの期間が短かく各ロータリークラブ及びガバナーは多くの不便を感じている。

よって本大会はロータリー国際大会を現行より最少1ヶ月早く開催するようR I 理事会に於て考慮せられるよう提案することを決議する。

決議第7号 今年度より新たにマッチド地区となった555、558、561、563地区と今後協力して、このプログラムを推進する事。

1976～77年度より9ケ年の計画を以て新たにマッチド地区プログラムをR I は発表した、第360地区は上記4地区とマッチド地区プログラムを推進するため各会員、各クラブは積極的に相互結合の方向づけをするよう努力することを本大会の名に於て決議する。

決議第8号 1978年5月東京に於て開催されるロータリー国際大会に協力する件。

1978年5月14日～18日東京都に於て開催される国際大会に対する協力を改めて確認しその成功を期することをこゝに決議する。

決議第9号 ロータリー文庫に対する協力の件。

ロータリー文庫はロータリーの発展のため地味な活動を続け多くの功績を挙げている。その努力に対し本大会は感謝の意を表するため金10万円を贈ることをこゝに決議する。

決議第10号 次年度地区年次大会開催地に関する件。

1977～78年度R I 第360地区年次大会は松本南R Cをホストとして松本市に於て開催することをこゝに決議する。

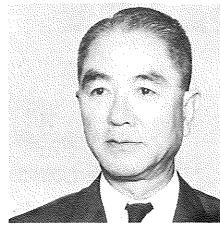
以上

1977～78年国際ロータリー第360地区

ガバナー・ノミニー 森泰樹君に決まる

去る10月30日に開催された第360地区年次大会における選挙管理委員会ですでに地区ガバナー指名委員会により1977～78年度ガバナー・ノミニー候補として推薦のあった森泰樹君について審議され、国際ロータリー細則第13条第5節により同君が正式にガバナー・ノミニーに決定した旨、10月31日に鮎谷賢太郎選挙管理委員長より報告があった。

よって森泰樹君(豊橋RC)が国際ロータリー第360地区ガバナー・ノミニーに決定されました。次に同君の略歴をご紹介します。



森 泰 樹 君 経 歴 □

1.ロータリー歴

昭和25年	豊橋RC	創立会員
昭和34年	豊橋RC	会 長
昭和46年	三河第一分区	分区代理
昭和51年	R I 第360地区	クラブ奉仕委員長

2.学歴及び職歴

昭和11年	名古屋医科大学卒業
昭和19年	名古屋帝国大学付属医学専門部教授
昭和23年	名古屋大学医学部助教授
昭和23年	豊橋市民病院々長
昭和51年	豊橋市民病院名誉院長 愛知医科大学客員教授

1978～79学年度 国際ロータリー第360地区 ロータリー財団奨学生募集要項

国際ロータリー第360地区は、1978～79学年度ロータリー財団奨学生の募集を次の要項に従って行います。

■目 的

国際ロータリーのロータリー財団奨学生は、奨学生が海外に於て、1学年の期間勉強並びに社会生活を体験することによって、国際理解を高め、親善に寄与するためのものである。

教育補助金の種類

イ. 大学院(学士号または同程度)

20～28才までの者

ロ. 大 学(大学2年修了)18～24才までの者

ハ. 専門的訓練(高校卒または同程度)

21～35才までの者

ニ. 心身障害者教師(高校卒または同程度)

25～50才までの者

ホ. ジャーナリズム(高校卒)21～28才までの者

(注) 年令は1977年3月15日現在のものとする。

(ハ)(ニ)(ホ)項については、職歴は最少2ケ年とする。

■資 格

1. 日本国籍をもつ男女。
2. 優秀な学業成績と共に、親善使節、としてのすぐれた素質をもっていること。
3. 健康であり、独創性に富み、順応性と併せ目的に対して誠実であること。
4. 留学国及び留学校の言語に熟達し、充分講義を理解し、講演し、報告書等の作成が可能であること。
5. 留学国の国情、国民性に関心と理解を有すると共に、日本の歴史、地理、文化及び時事問題に出

来る限り通暁していること。

6. 当360地区内に居住(Permanent Residence)すること、又は、大学院、大学課程の奨学生については、応募時に当360地区内の大学に在学すること。
7. ロータリークラブの会員、またはその実子、継子、孫、兄弟姉妹、配偶者及びその他扶養者は申請の資格をもたない。

■奨学金の条件

1. 奨学生は一ケ年の留学期間を通じ、勉学に務めると共に親善使節としての任務を遂行すること。
2. 奨学期間終了後は必ず帰国し、当地区ロータリークラブに留学の成果を報告すること。
3. 奨学金は、留学地までの往復旅費、教育費、生活費、その他必要と認める雑費。
4. 留学中は、所定の報告を定期的に報告すること。
5. 留学中は、他の奨学金を受けたり、ロータリークラブ、その他から金銭による報酬を受けてはならない。
6. 留学先は、ロータリークラブのある国に限られる。希望する大学を1国3校以内、合計5校以内を申し出ることが出来るが、最終決定の際、留学先の大学は指定される。この場合、希望した以外の大学を指定されることもあることを承知しておくこと。
7. 学業成績不良、不良行為の立証、報告の不提出、ロータリー財団の承諾なしに学業課程の変更、中途退学、親善使節、としての任務の不行使、その他奨学金の条件を充たせなくなる様な事態が発生した場合は、奨学金は打ち切られる。

(注) この要項に示された以外の詳細については、ガバナー事務所にお問い合わせ指示を受ける。

■申請方法

希望者の居住地にあるロータリー・クラブ、または希望者の在学、勤務地の地域にあるロータリー・クラブを通じて1977年2月15日までに申請すること。

■選考期日 1977年4月上旬以降。

第5回地区諮問委員会開催

日 時 昭和51年10月25日㊦ 15:00～17:00
場 所 ホテルニューナゴヤ
出席者 パ ス ト ガ バ ナ ー 内 藤 卯三郎
近 藤 友右衛門
滝 沢 卓 夫
佐 藤 知 雄
安 野 譲 次
原 享 二
鮒 谷 賢太郎
直 前 ガ バ ナ ー 山 田 市三郎
ガバナー・ノミニ 森 泰 樹
地 区 幹 事 三 井 章 義

議題 1.藤原ガバナーの病気について。
2.地区大会のガバナー代理について。
3.その他

地区広報・雑誌・ロータリーの友 合同委員長会開催

日 時 昭和51年10月30日 10:00～11:30
場 所 蒲郡ホテル
出席者 地 区 広 報 委 員 長 鈴 木 敏三郎
地 区 雑 誌 委 員 長 河 合 利 周
地区ロータリーの友々 石 川 和 昌

議題 1.雑誌委員長とロータリーの友委員の兼務の件。
2.英文ロータリーの友購買について。
3.雑誌週間について。
4.広報活動についてのアイデア

地区世界親睦委員会開催

日 時 昭和51年10月30日 11:00～13:00
場 所 蒲郡市民会館
出席者 委 員 長 水 野 民 也
委 員 井 上 六 郎
委 員 瓜 生 修 一

議題 1.前回とったアンケートの要望事項の検討。
2.要望リストの作成

地区インターアクト委員会開催

日 時 昭和51年11月12日 13:00より
場 所 名古屋市立名古屋科学館飼長室
出席者 地区青少年奉仕委員長 佐藤知雄
地区青少年奉仕副委員長 鈴木武二
地区インターアクト委員長 渡辺末次郎

議題 1977年8月にインターアクトクラブ会員の海外派遣に関する準備について。

地区ローターアクトクラブ研修会開催

日 時 昭和51年11月13日㊦～14日㊦
19:00より
会 場 渥美郡渥美町江比間
江比間野外活動センター 青年の家
ホスト 田原ロータリークラブ
田原ローターアクトクラブ

尾張第2分区新会員研修会開催

日 時 昭和51年10月17日㊦ 12:00～16:30
場 所 一宮商工会議所
ホスト 一宮北ロータリークラブ

青少年交換委員会交換学生の選考実施

地区青少年交換委員会は1977年、第360地区より派遣される交換学生の選考を下記の通り行いました。
記

日 時 昭和51年11月5日㊦ 13:00より
場 所 名古屋市中区上前津2丁目5の29
名古屋YMCA

第360地区ロータリー情報研究会

収 支 決 算 報 告 書

収入の部	登 録 料	2,639,000
	宿 泊 予 約 料	966,000
	地 区 資 金 より	336,000
	そ の 他 雑 収 入	9,365

合 計	3,950,365
-----	-----------

支出の部	総 務 費	594,096
	会 場 費	582,600
	宿 泊 費	966,000
	食 事 飲 物 費	1,103,567
	前 夜 懇 談 会 費	229,771
	交 通 費	54,190
	記 録 費	62,795
	雑 費	46,156
	地区資金へ返金	311,190

合 計	3,950,365
-----	-----------

松本ロータリークラブ会長 蔭 沢 春 次
幹事 小 林 克 平

ロータリー情報研究会の運営に当っては、費用の節減にご努力されると共に有効適切な使用により地区よりの補助金30万円余を還附していただきましたことをご報告申し上げます。

ホスト・松本クラブに対し深甚なる謝意を申し上げます。

財団活動優秀クラブへ感謝状

ロータリー財団管理委員会は、クラブの努力の結果によって財団寄与率 1,500%以上を達成したクラブに対してロータリー財団功労感謝状を授与します。この度、名古屋中ロータリークラブと名古屋西ロータリークラブの2クラブにこの感謝状がまいりました。心からお礼を申し上げます。

一宮RC国際親善テニス大会を開催

一宮ロータリークラブ国際奉仕委員会は愛知県軟式庭球連盟、県教育委員会の後援をえて、去る 8 月 30 日、中華民国新竹県新埔国民中学校女子網球隊、(軟式テニス)一行 9 名を一宮市産業体育館室内テニスコートに迎えて、愛知県中学生女子軟式庭球大会優勝の西尾張代表一宮市立南部中学校と国際親善テニス大会を開催した。

一宮クラブ太田治幸君の歓迎の言葉に引続き、新埔中学校の全員に参加記念として運動靴を贈呈し、言葉が通じなくても、心のかよいあう場面をそここ、

地区世界社会奉仕委員会だより

委員長 小 玉 知 夫

◎バングラデシュ難民への中古衣料

当 R I 第 360 地区よりパキスタンのラワルピンジロータリークラブを通じ、バングラデシュ難民の子供達に対して贈った救援中古衣料については、さきにガバナー月信No.4 (9月15日付)で紹介されましたが、尾張第一分区より送付の47カートンに対しても10月28日付ラワルピンジ・クラブ Ehsan 会長よりお礼状と同救援物資配布に関する同クラブのニュースレターを送付、感謝の意を表してきました。なお同クラブは本救援物資のこともあり、7月12日の同クラブのインストレーション・ミーティングに駐パキスタン根本大使をゲストとして招待した由であります。



◎印度の大学に教室を寄付

1975～76年度、当地区世界社会奉仕計画は各分区毎に実施され、立派な成果を収めました。そのうち東北信分区で実施した印度サンテバヌール (Santhebennur) クラブを通ずる公立ジュニア・カレッジ教室建築資金による工事が開始され、10月17日 R I 第 318 地区アナントラマイア・ガバナーによって礎

に現出し、国際親善に大きな貢献をした。



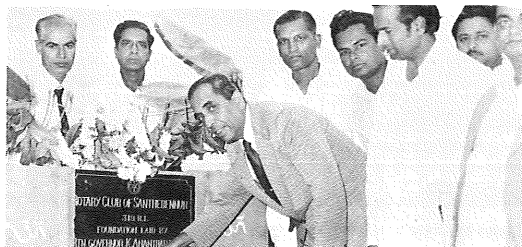
一宮ロータリークラブ会員より

新埔中学校テニス部キャプテンに記念品贈呈

米山記念奨学会へ特別寄附

9月22日	名古屋中ロータリークラブ	100,000円
9月27日	加藤 庄 一 (岡崎)	20,000円
9月27日	岡崎ロータリークラブ	34,500円
10月1日	東知多クラブ	4,610円
10月15日	加藤 庄 一 (岡崎)	50,000円
10月15日	天野 龍 夫 (岡崎)	10,000円
10月15日	後藤 朋 美 (岡崎)	10,000円
10月17日	平 岩 賢 治 (岡崎南)	20,000円

石が据えられた。この教室は日本のロータリアンの好意を長く記憶するため「ふじ」と名づけられるとのもので、同地区の各新聞は写真入りでこれを報じている。(同地区世界社会奉仕委員長ブンダリカ氏より当地区世界社会奉仕委員長への11月3日付書信)



◎先頃のガテマラ地震罹災者救済資金援助に対してガテマラシティ・ロータリークラブよりお礼状および受取書が送られてきました。内容は要約すると次の通りです。

「地震救済と復旧のための援助寄付金を米ドルで、6,059 ドル60セントを受領いたしました。基金はわれわれがサン・ペドロ・サカテペクスで行っている再建作業に使われる予定です。この町は地震被害がひどく、町づくりの基礎からしなければならぬ有様です。我々はこれまでに破片をきれいに片づけることができましたし、この町に住むおよそ15,000 人の人々に医療援助、食料、一時避難所を提供してきました。医療センター、小学校、技術学校、市場、市役所、教会の再建計画を是認いたしました。

(後略) 貴クラブ、貴地区のロータリアン各位にお礼申し上げるとともに、皆様の暖かいご援助に終生変わらぬ感謝の意をお伝えいたします。」

360地区 財 団 寄 付 金 一 覧 表

(1976.10.31. 現在)

(単位 ドル)

クラブ名	会員 数 1975	本年度累計 (U S ドル)	寄付額累計 (U S ドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額	クラブ名	会員 数 1975	本年度累計 (U S ドル)	寄付額累計 (U S ドル)	順 位 %	次の順位 への 必 要 額
あ ま	63	1,319.12	12,769.21	2,000	460.79	名 古 屋 東	83	85.00	23,429.73	2,900	1,470.27
安 城	60	2,500.00	8,679.30	1,400	320.70	名古屋守山	74	1,164.73	12,683.39	1,700	636.61
渥 美	45	1,210.65	3,581.47	700	18.53	名 古 屋 中	74	502.00	11,385.09	1,500	454.91
尾 西	42	74.00	7,131.91	1,800	848.09	名 古 屋 北	91	896.00	42,781.97	4,700	898.03
富 士 見	28	1,050.00	2,301.50	800	218.50	名 古 屋 南	105	1,226.00	25,955.43	2,400	294.57
蒲 郡	69	2,071.00	8,925.47	1,200	44.53	名古屋東南	71	391.00	13,432.65	1,800	57.35
白 馬	30	203.06	1,534.06	500	265.09	名古屋和合	57	587.95	5,693.86	1,000	576.14
半 田	67	1,103.66	8,932.23	1,300	447.77	名 古 屋 西	131	2,602.66	20,875.10	1,500	84.90
碧 南	70	110.00	11,813.59	1,700	786.41	中 野	41	1,022.00	3,178.76	700	101.24
東 知 多	44		4,256.31	1,100	1,023.69	西 春 日 井	38	985.57	2,526.89	600	133.11
一 宮	84	138.00	11,505.73	1,400	1,094.27	西 尾	67	1,100.00	9,398.64	1,400	651.36
一 宮 北	70	72.00	7,775.23	1,100	624.77	岡 谷	55	266.65	11,339.34	2,200	1,310.66
飯 田	70		14,069.94	2,000	630.06	岡 崎	75	1,087.00	29,776.54	3,900	223.46
飯 田 南	60		6,169.56	1,000	430.44	岡 崎 東	42	1,180.00	7,447.93	1,700	112.07
飯 島	31		7,726.14	2,500	333.86	岡 崎 南	60	1,646.66	14,151.69	2,300	248.31
伊 那	67		12,295.37	1,900	1,104.63	奥 三 河	37	117.07	3,385.26	900	314.74
稲 沢	54	80.00	5,802.15	1,000	137.85	大 町	62	276.59	3,102.02	500	617.98
犬 山	65	1,013.45	10,909.14	1,600	140.86	尾 張 旭	42		6,309.81	1,600	830.19
一 色	48		5,312.94	1,200	927.06	名 古 屋 港	104	14,104.00	38,506.40	3,700	1,013.60
刈 谷	69		10,427.98	1,500	612.02	瀬 戸	70	1,000.00	12,259.39	1,700	340.61
軽 井 沢	38	47.00	5,083.28	1,500	996.72	新 城	44	45.00	4,220.99	1,000	619.01
春 日 井	73	84.00	8,058.58	1,100	701.42	諏 訪	52	57.00	4,346.93	800	333.07
木 曾	43	1,073.00	6,943.89	1,600	366.11	田 原	47	58.00	3,840.00	800	390.00
駒 ケ 根	64	8,000.00	33,131.30	5,100	148.70	高 浜	42	222.73	3,087.06	700	272.94
小 牧	54	52.00	7,233.87	1,300	326.13	辰 野	44		5,278.22	1,500	1,761.78
小 諸	48	61.00	17,616.41	3,600	143.59	戸 倉 上 山 田	33	71.00	1,148.51	300	171.49
江 南	54	1,100.00	7,083.77	1,300	476.23	東 海	44	103.99	2,924.69	600	155.31
丸 子	35	36.00	1,741.73	500	358.27	常 滑	50	62.00	8,127.71	1,600	372.29
松 川	35	36.00	3,291.39	900	208.61	豊 橋	105	400.77	31,796.15	3,100	1,803.85
松 本	74	988.00	14,253.58	1,900	546.42	豊 橋 北	92	672.00	18,950.41	2,100	1,289.59
松 本 南	78	200.00	13,935.54	1,700	104.46	豊 橋 南	54	83.00	9,086.24	1,700	633.76
松 本 西 南	39	703.66	6,221.11	1,500	18.89	豊 川	62	863.00	8,098.12	1,300	581.88
南 佐 久	25		165.55		84.45	豊 田	87		13,060.11	1,500	859.89
箕 輪	25	50.17	737.65	300	262.35	豊 田 西	52	3,000.00	8,060.18	1,500	259.82
長 野	71		5,810.09	800	579.91	津 島	69	91.00	16,235.57	2,500	1,704.43
長 野 東	67		3,844.96	800	2,185.04	上 田	63	969.00	5,080.35	800	589.65
名 古 屋	220	2,308.00	59,758.89	2,700	1,841.11						
名古屋空港	63	100.00	9,723.50	1,500	356.50						
						計	4561	262,723.14	807,527.72		

ポールハリスフェロー誕生

384号 市 川 貞 治 君 (蒲 郡)
385号 鈴 木 五三郎 君 (蒲 郡)
386号 近 藤 弘 君 (名古屋港)
387号 宇佐美 良 樹 君 (名古屋港)
388号 長谷川 款 一 君 (名古屋港)
389号 荒 木 巖 君 (名古屋港)
390号 小 原 守 君 (岡 崎)
391号 佐 藤 栄 市 君 (名古屋港)
392号 綱 島 彰 君 (名古屋港)
393号 山 下 元 玄 君 (名古屋港)
394号 加 藤 向 以 君 (名古屋港)
395号 杉 山 正 雄 君 (豊田西)
396号 折 井 時 次 君 (富士見)
397号 吉 田 作 衛 君 (中 野)
398号 本 多 乾 二 君 (豊田西)
399号 森 重 広 君 (名古屋南)
400号 岩 田 玖 也 君 (名古屋南)
401号 松 本 真佐雄 君 (名古屋中)

402号 早 川 弘 三 君 (岡崎南)
403号 丸 山 利喜次 君 (木 曾)
404号 大 竹 義 夫 君 (名古屋港)
405号 近 藤 天 海 君 (名古屋港)
406号 青 木 和 夫 君 (名古屋西)
407号 吉 田 信 夫 君 (豊田西)
408号

弔 告

横 田 豊 治君 (豊橋北)
10月19日逝去 80才 シニア
(横田小児科医院主)
蒲 野 鈺 男君 (豊 田)
10月28日逝去 68才 シニア
(蒲野(資)代表社員)
伊 藤 真 一君 (名古屋東)
11月11日逝去 73才 シニア
(桑名カンツリ倶楽部理事支配人)

「ロータリー日本50年史」を未購入の クラブはありませんか

昭和47年7月以来配布をして参りました「ロータリー日本50年史」は、日本のロータリー運動の歴史を知る上に必読の書であり、また貴重な資料でもあります。現在、ロータリー文庫で頒布業務をして頂いておりますが、残部が段々少なくなって参りました。しかし本書は再版はされず、追補版が刊行される時には本巻として必要不可欠のものとなります。従って、新設クラブ或は現在手持皆無のクラブでは、今回が最後のチャンスとも考えられますので、この際是非購入されることをお奨めいたします。

希望クラブは下記へお申込み下さい。

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 A B C 会館 7 階

ロータリー文庫

T E L (03) 433 - 6 4 5 6

「ロータリー財団の手引」ご紹介

この度 R I 第 358 地区（ガバナー本本茂三郎君）では、ロータリー財団についての理解をたすけるため、「ロータリー財団の手引」を編集発行されました。従来、種々のリーフレット等がありましたが、これらを総合し解り易く記述したものであり、この一冊でロータリー財団に関することはすべて理解していただけること、と思います。

どうか財団への理解を深めていただくためにも、ロータリアン各位のご購読をお奨めいたします。

お申込みは下記へお願いいたします。

〒101 東京都千代田区神田美土代町東京YMCA内

国際ロータリー第358地区ガバナー事務所

T E L (03) 294 - 8 7 4 6

なお、この「手引」は1冊 150円の原価で配布して下さいます。各クラブから注文があれば冊数に応じて送料、送金振込先をご連絡していただけます。地区内全クラブのご購読をお願いいたします。

再び「ロータリーの友」英語版購読のお願い

「ロータリーの友」英語版については日頃格段のご高配をいただき厚くお礼申し上げます。お陰をもって購読数も増加しておりますが、当第360地区が購読数 430冊(57クラブ)で、国内全地区の中で第1位をしめておりますことは、一重に地区内各クラブのご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

英語版の必要性については10月6日付でロータリーの友委員長安野バスターから各クラブへお願いがあった通りですが、どうかこの意義をご理解いただき、更に一段のお力添えをお願いいたします。購読拡大については各クラブ会員数の1割に相当する数のご購読をお願い申し上げます。

まだ申込みのないクラブもありますので、よろしくお願い申し上げます。

10月会員数及び出席率

(51年8月31日現在)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月位	前月会員数	増減
1	豊田	88	100	4	29	89	-1
1	松本	81	100	3	1	81	
1	あま	68	100	3	1	69	-1
1	犬山	66	100	4	1	66	
1	駒ヶ根	63	100	3	1	63	
1	飯田	60	100	5	1	60	
1	名古屋和合	58	100	4	1	58	
1	豊田西	56	100	3	1	54	+2
1	豊橋南	55	100	3	51	55	
1	岡崎東	44	100	4	1	44	
1	辰野	42	100	4	1	43	-
1	軽井沢	37	100	3	1	37	
1	飯島	31	100	4	1	31	
1	箕輪	24	100	5	1	24	
15	豊橋北	93	99.73	4	17	94	-1
16	津島	71	99.68	5	42	71	
17	岡崎南	63	99.68	5	38	61	+2
18	名古屋港	107	99.63	5	22	105	+2
19	名古屋空港	75	99.56	3	20	65	+10
20	小牧	56	99.55	4	21	56	
21	稲沢	50	99.50	4	22	50	
22	名古屋北	100	99.38	5	1	100	
23	松本	78	99.37	4	37	77	+1
24	松川	36	99.31	4	24	36	
25	瀬戸	72	99.30	4	44	72	
26	飯田	68	99.22	4	25	68	
27	名古屋中	75	99.11	3	18	75	
28	刈谷	73	99.00	3	32	73	
29	春日井	73	98.92	5	47	74	-1
30	田原	48	98.72	5	52	48	
31	岡谷	57	98.69	4	1	56	+1
32	尾西	46	98.55	3	58	46	
33	豊川	64	98.50	4	30	64	
34	西春日井	63	98.41	4	26	63	
35	名古屋東	84	98.40	3	31	84	
36	一宮北	76	98.38	5	19	72	+4
37	奥三河	50	98.31	5	1	44	+6
38	江南	58	98.27	4	39	58	
39	一宮	89	98.24	4	34	89	
40	尾張旭	45	98.22	5	45	45	
41	碧南	70	98.20	4	35	69	+1
42	名古屋南	106	98.18	4	40	106	
43	伊那	68	98.15	4	61	66	+2
44	西尾	68	98.11	4	27	69	-1
45	半田	67	98.06	4	36	65	+2
46	岡崎	79	97.76	4	28	78	+1
47	名古屋東南	75	97.64	4	33	75	
48	松本西南	44	97.55	4	43	36	+8
49	白馬	32	97.41	5	55	30	+2
50	東海	46	97.28	4	63	46	
51	名古屋西	127	97.27	4	53	126	+1
平均出席率=97.18%							
52	戸倉上山田	33	96.96	5	1	33	
53	豊橋	102	96.90	4	41	101	+1
54	上田	68	96.46	3	68	67	+1
55	蒲郡	72	96.23	5	56	71	+1
56	常滑	51	96.08	5	48	51	
57	大町	61	95.94	4	65	61	
58	名古屋守山	77	95.84	5	50	77	
59	新城	45	95.56	5	59	45	
60	長野東	66	95.16	4	59	66	
61	安城	62	95.05	5	54	63	-1
62	長野野	74	94.62	4	46	76	-2
63	名古屋	221	94.32	4	57	213	+8
64	高浜	43	94.23	4	62	43	
65	小諸	52	93.45	5	67	52	
66	一色	51	93.14	4	64	51	
67	東知多	41	92.19	5	49	41	
68	富士見	30	90.83	4	73	30	
69	南佐久	27	90.74	4	69	27	
70	中野	42	90.40	4	72	42	
71	諏訪	57	89.47	5	71	59	-2
72	渥美	45	87.86	4	66	43	+2
73	丸根	37	87.24	4	70	36	+1
74	木曾	44	83.52	4	74	44	
当月会員数総計		4726	前月会員数総計		4678	+48	
1976.7.1~10.31 会員数純増累計						117名	

シカゴ エバンストン ボカラトーン

(CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)



エバンストン リッジ アベニューに面している R I 本部は、三階建のライムストーンの瀟灑な建物である。事務所の広さは、約 2,000 坪(6,775㎡)で、地下に駐車場を備えている。中央事務の活動状況の一端を紹介いたしますと、受付には、最近一年間に 483,000 通の郵便物が世界各地から届いている。本部からの発信郵便物は 1,200,000 通以上に及んでいるのである。又、更に、R I の役員は勿論の事元役員をはじめ、全世界の各クラブ会長、幹

事のメールプレート約 56,000 が整備保管されており、*The Rotarian* と *Revista Rotaria* を発送するためのネームラベル約 481,500 枚が複写されている。又、年間約 3,500,000 部以上の印刷物が印刷部で製作され必要に応じて配布されている。

財政管理の操作を容易にし、現金勘定を明らかにするために世界 38 ヶ国に銀行口座がおかれ機能的な働きをしている現状である。

(つづく)

藤原正男

国際ロータリー第 360 地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り 3 丁目 2-9 TEL (02665) 8-3609
地区幹事 三井章義 (諏訪ロータリークラブ)